

『初夏便り』

後志教育研修センター

所長 長谷川 誠

今年度の研修講座がスタートして、10講座が終了致しました。今年を受講者数は6月下旬現在で480名を超えており、例年より多くの先生方が受講を希望されています。

主な講座の受講の様子を紹介致しますと、今年から講座名を変更した教職員のカリキュラム・マネジメント講座では、主幹教諭や教務主任の先生方が集まり、一コマ目から中身の濃い研修をすることができました。また、英語科研修講座(1日目)では、講座が終わってからも、小学校の先生を含めて沢山の受講者が講師を囲んで、情報交換をしておりました。より良いものを追究し続ける姿をひしひしと感ずることができました。

更に、へき地複式教育研修講座では、近藤小学校で授業公開をしていただき、同校の校内研修とタイアップして、校長先生はじめ全教職員の先生方が参加して充実した研究協議を行うことができました。そして、校内研修講座では、センターで今年からICT機器として導入したi-Padを使用して「オンライン研修」を行いました。今後、i-Padは他の講座で使用しますが、講座で使用しないときは10台を後志管内の学校に貸出を致しますので、センターまでご連絡下さい。

いずれの講座も、吟味された教材や周到に用意された指導法を備えた講師陣と日々学び続けようとする受講者が会して、実り多い、充実した研修が行われております。

また、北海道立教育研究所が主催して、当センターが共催となるミニ道研が8月2日(木)、8月21日(火)の両日、後志教育局を会場に開催されます。内容は1日目が(1)「カリキュラム・マネジメント」、(2)「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」、2日目は(1)「校内研修」、(2)「道徳教育」となっております。受講を希望される方は各学校に送付しています受講申込書にて申し込んで下さい。北海道の教育情勢を把握できる絶好の機会ですので、多くの方々の参加をお待ちしております。

